

1

2013

**主題 (2012/2013)**

**国際会長** Be the light of the world      Share your blessings in love  
「世を照らす光となろう」      「恵みを愛もて分かち合おう」

**アジア会長** Years bring wisdom      Action vitalize life with strength  
「歳月はY'Sをワイズ(賢者)にする」      「行動が活力を呼び覚ます」

**西日本区理事** Let Y'smen Light Shine before Others In the club, in the community in the world  
「先頭に立ってワイズの光を輝かそう      クラブで、地域で、国際社会で」

**中西部会長** Let's nurture Y's dynamic spirit!  
「ワイズの活力を育てよう」

**大阪クラブ会長** Let's spread the Y's spirit  
「広げよう      ワイズメンのこころ意気」

会長	北村知三
直前会長	牟大盛
副会長	清水汎
	脇本博
	森嶋弘明
	豊島正利
書記	牟大盛
会計	尾和信孝
プリテン	松原伸幸
連絡主事	田尻忠邦

**【今月の聖句】**

「新しい歌を主に向かって歌え。  
全地よ、主に向かって歌え。  
主に向かって歌い、その御名をたたえよ。  
日から日へ、御救いの良い知らせを告げよ。」      詩編96章 1・2節

**【1月新年例会プログラム】(IBC.DBC強調月間)**

1月例会は、中西部合同新年会をもって例会となります。

とき：2013年1月19日(土) 受付11:00～ 開会11:30～14:30

ところ：KKRホテル大阪 3階銀河(06-6941-1122) 〒540-0007 大阪市中央区馬場町2-2-4

最寄駅・JR森ノ宮駅、地下鉄森ノ宮駅、地下鉄谷町四丁目駅

会費 8000円

ホスト 大阪西クラブ

第1部 式典

第2部 各クラブメンバー挨拶

第3部 懇親会・音楽演奏など



12月例会での集合写真

**【第2例会兼新年会のご案内】**

とき：2013年1月15日(火) 18:30～21:00

第2例会は、19:00までとし、引続き新年会を行う。

(1月8日には、例会を開催しません。ご注意ください。)

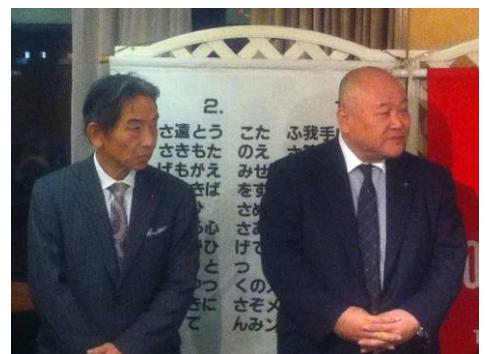
ところ：肥後橋 徐園(北京料理)

電話 06-6448-5263(代)

地下鉄四つ橋線「肥後橋駅」2番出口徒歩1分

(大阪土佐堀YMCAではありませんので、ご注意ください。)

会費：4000円



入会式での村井メンと能勢メン

(第2例会を大阪クラブの新年会とします。多数のご参加をお願いします。参加者は年書記宛にご連絡ください。)

今月のお誕生日：脇本博(08) 豊島正利(12)

メネットさんお誕生日：石橋和子(2)

結婚記念日：末岡祥弘(15)

## 【聖句に寄せて】

宇野 義男

新年おめでとうございます。

皆さま、新しい希望と抱負を抱きつつ、この年の歩みを始めておられることと思います。

この「新しい」というのはどういう事柄を指しているのでしょうか。今初めて作られたり、発明されたり、紹介されたり、知ったり、問うたり、経験したり、発見したことを指していると一応は考えられます。

しかし、聖書の次ぎの言葉を読むと、この世に新しいものは果たしてあるのかと考えさせられます。

かつてあったことは、これからもあり

かつて起こったことは、これからも起こる。

太陽の下、新しいものは何一つない。

見よ、これこそ新しい、と言ってみても

それもまた、永遠の昔からあり、

この時代の前にもあった。

(旧訳聖書コヘレトの言葉 1章9・10節)

こう考えると、新しいということは、何事かを新しいと感じるその人の感じ方の問題ではないか、というようにも考えられます

だからこそ、私たちは、もう一度新しくやり直すということも可能になるのではないかと思います。この人生において挫折や失敗は避け難いものです。大切なことは、挫折や失敗をしないことではなく、その中から立ち直り、再び新しく人生を生き直して行く勇気をもつ事ではないかと、この聖句は示していると思います。後期高齢者になった今も、私自身の生き方を勇気づけられる座右句です

## 【東北アジアの平和の祈り】

12月例会にて朗読 田尻 忠邦

全国YMCA総主事会議会長 廣田 光司

日本YMCA同盟総主事 島田 茂

「領土を巡る緊張が解け、平和を保つ共存の知恵に変わりますように」

神様、今東北アジアでは、領土を巡り国と国との間で緊張が増えています。人類の歴史は、平和はもろく、領土問題は、悲惨な戦争や紛争に発展することを教えています。また、この緊張によって、それぞれの国では、信頼や友情ではなく、不信感や憎しみが広がっています。これまで信頼によって互いに成長してきた経済にも多大な影響を与え、生活を脅かされている人々もいます。

私たちは、主イエスの十字架のあがないによって「みんなのものが一つになるように」という平和の教えに従い、国と国とを超えて、青年が互いに交流し、友情を築いてきました。

それぞれの国の指導者と人々が大切にしてきた友情を想いだし、武力ではなく対話によって緊張関係にある問題を解決する心と知恵を与えて下さい。そして、私たちを平和を作り出す道具とさせて下さい。

平和の主イエスキリストによってお願いいたします。

## 【12月出席状況】

12月出席状況		在籍	例会出席	アメイプク	メネット	ゲスト	ビジター	出席率	二献コ金ニコ
	正会員	16	12		5	8	13	75%	30,000円
	功労広義会員	2							
	合計	18	12		5	8	13		

\*12月入会者：村井達司メン、能勢嘉則メン 退会者：武村光雄メン

### 12月例会の出席者

メネット：北村信子会長・脇本真知子・崔金順・村井ともみ・能勢常子メネット

ビジター：江見淑子中西部部長、工藤義正中西部EMC主査、松本武彦西日本区次次期理事

茨木クラブ 岡村千陰会長など総数 11名

ゲスト：宮野孝雄・宮野洋子さんご夫婦、岡田由美子さん（ソプラノ）、南木優子さん（ピアニスト）

HHOBOG：HHリーダー会会長 西村智恵さん、副会長 高土雄輔さん、書記 勝矢千晶さん

手話通訳士 万並由美子さん

## 【クラブ役員会報告】報告者：書記 牟 大盛

日時：2012年12月18日(火) 19:00～21:00

場所：大阪土佐堀YMCA 601号室

出席者：北村知三会長・尾和信孝・松原伸幸・牟大盛メン

### 協議事項

#### 1) 2013年大阪クラブ 第二例会兼新年会

1月15日(第2火)場所：徐園 会費 @¥4000

18:30・役員会、19:00・新年会

参加者：北村知三・脇本博・脇本真知子・清水汎・田尻忠邦・五条孝次郎・松原伸幸・石橋ルキ  
 條イサヨ・牟大盛・村井達司・能勢嘉則・川本かおる(Y)13名

#### 2) 2013年1月例会(中西部合同新年会)

日時：1月19日(第3土) 11:30-14:30

場所：KKR 大阪ホテル 会費@¥8000

参加者：北村知三・北村信子・脇本博・脇本真知子・牟大盛・崔金順・石橋ルキ・清水汎メン：8名

#### 3) パサデナIBCクラブ交換ホームステイの件：

2013年度は、夏に受け入れの方向で進めることを再確認。

すでに、パサデナクラブ会長にその旨連絡済を確認した。(北村会長)

#### 4) HH支援事業の件

・2013年HH国内キャンプ(8月)実施推進について

：京都プリンスクラブを通じた、「マイマイ」のOBを含めて相当数の参加を予想。

HHキャンプリダー会のYMCAにおいての活用の件

：リーダー会の自主運営と合わせて、拡大委員会を早急に開催して具体的に進める。

#### 5) 2013年度 2月、3月4月度例会講師の件

2月度：講師はセンテニアルクラブ藤原正巳メン「華僑ビジネスの秘密」

- 3 月度：講師 村井達司メン、能勢嘉則メン「私の仕事とボランティアについて」  
 4 月度：講師：通訳士 伊田さんと万並さん「手話通訳の現状と手話基礎について」  
 5 月度：特別例会 HH国内キャンプを中心とした準備会とする。  
 ：講師には、クラブ会員を除いて車代として、謝礼金 1 万円を差し上げる事とする。
- 6 ) 東北大震災復興支援プロジェクト：2003 年 2 月 23 日(土)「いきいきエイジングセンター」で各クラブが販売ブースを設けて、震災支援事業をする。  
 ;大阪クラブも 1 ブースを持って、「焼きそば」販売の件
- 7 ) 2013 年 11 月の大阪クラブ 85 周年記念事業の件  
 ・内部講師による、過去・現在・未来の歴史を共有するシンポジウム形式の案  
 講師は、松原メン・田尻連絡主事・末岡総主事とする。  
 ・聴覚障ガイ(HH)支援基金の残高の積み増しのFUNDを考える  
 :五条メン(オリーブオイルソムリエ)から、原価でオリーブオイルを購入し、FUND献金者(MIN@5万円)に、プレゼントする。
- 8 ) その他：  
 次期クラブ会長の件：次期会長と次々期中西部長候補の件  
 候補者に関し協議し、来月中に確定することとする。  
 病氣療養中の、武村光雄メンから今年 12 月中の退会届があり、了承された。  
 同時に、代替りのトラベルコーディネーターの入会を確認する事とする。(北村会長一任)  
 尾和会計から、12 月 11 日のクリスマス合同例会の会計報告があり、提案どおり了承された。
- 9 ) 松原プリテン委員長より、プリテン編集方針の発表があり了承された。

## 2012年12月 クリスマス合同例会 収支報告

(開催日:2012年12月11日)

会計担当 尾和信孝

収入	茨木C	会費	72,000	(12名)
		負担金	30,000	
	大阪C	会費	134,000	注1
		負担金	30,000	注2
	合計		266,000	
		注1	メン・9、メネット・3、ゲスト・6、ピシター・3	= 21@6000
			HH・OB,OG	= 4@2000
		注2	ニコニコより支出	
支出	宴会費		223,000	(キャッスルホテル)
	出演者謝礼		40,000	
	合計		263,000	
差引			+3,000円	
ニコニコ			44,000円(岡田由美子さん(歌手)よりの10,000円込)	
	配分	大阪C	30,000円	
		茨木C	14,000円	
オークション売り上げ			47,000円	大阪YMCAにクリスマス献金

## 【12月大阪クラブ・茨木クラブ合同クリスマス例会報告】

田尻忠邦

12月11日(火)午後6時30分から天満橋キャッスルホテルにおきまして、大阪ワイズメンズクラブ、茨木ワイズメンズクラブ合同のクリスマス例会が、北村知三大阪クラブ会長の開会点鐘で始まりしました。

ゲストは、この日入会式を迎えられる村井達司さんと能勢嘉則さんとそれぞれの奥様のともみさんと常子さん、ミニコンサートの出演者、ソプラノ歌手の岡田由美子さんとピアニストの南木優子さん、脇本メンのご友人の宮野孝夫ご夫妻に加え、11月に発足したばかりのHHキャンプリーダー会の西村智恵会長、高土雄輔副会長、勝矢千晶書記と手話通訳者の万波由美子さんでした。また、ピジターとして江見淑子中西部部長(なかのしまクラブ)、工藤義正EMC主査(土佐堀クラブ)、松本武彦次々期理事(大阪西クラブ)がご参加くださいました。メネットさんは、北村、牟、脇本メネットの皆さんがご出席でした。

毎回プログラムが盛りだくさんなクリスマス例会ですが、今回のメインイベントは何と言っても村井さんと能勢さんの大阪クラブへの入会式が、江見中西部部長の司式により、工藤EMC主査の立会いのもと厳粛に執り行われたことです。2002年から大阪クラブの連絡主事をさせていただいていますが、私の記憶では過去10年間お二人同時の入会式は、今回が初めてのことであり、本当に喜ばしい限りです。

第2部は、石橋メンによる乾杯の発声で会食とクリスマス・ミニコンサート「あしたに贈る愛の歌」が始まりました。食事を楽しみながら南木優子さんのピアノの伴奏で、岡田由美子さんによる歌唱を満喫する贅沢な一時を過ごしました。曲目は、万葉集を通じて奈良の文化交流に尽力されている岡田さんに相応しく、「天の香具山」、ドレスも着物地をあしらったものをお召しでした。続いて荘厳な雰囲気「カッチーニのAve Maria」、東日本大震災復興コンサートで歌われた「Time to Say Good-bye, 花は咲く」(東日本大震災応援ソング)を熱唱されました。後半は、あでやかな赤いドレスに着替えられて、クリスマスアラカルトと題して代表的なクリスマスキャロルのメドレーでした。ミニコンサートの最後は、文部省唱歌「故郷」を出席者全員で合唱しました。

第3部は、クリスマス例会恒例のチャリティオークションです。進行役も恒例の大阪クラブの脇本博メンと茨木クラブの山崎憲メンです。出品されたワイン各種、日本酒、海苔、ブランドものの食器やタオル、バッグ類が、「もっと競り上げてもいいのに」というようなお手軽価格で次々の落札されていきました。目玉商品は、オリーブオイルソムリエでいらっしゃる五条メンが出品された、通常なら1万円は下らないという最高級のバージンオイル、特注の瓶に入った数量限定品ですが、例会当日の時点では一本しか日本国内に入っていないという逸品が6千円で落札されました。チャリティオークションの売り上げ総額は4万7千円で、すべて大阪YMCAのクリスマス献金としてお捧げいただきました。

クリスマス例会のフィナーレは、南木さんのピアノの伴奏に岡田さんのリードで、脇本メネットがご準備くださったローソクに火を点けて、全員で「きよしこの夜」を斉唱しました。美味しい食事とすばらしいミニコンサートでお腹も心も満たされて、豊かな気持ちで、岡村千陰茨木ワイズメンズクラブ会長による閉会点鐘を耳にして、例会はお開きとなりました。

## 【新年を迎えて】(先着順で記載)

### 清水汎

大阪ワイズメンの皆さん、新年おめでとうございます。

年末に総選挙があり政権が交代いたしました韓国も同じように交代いたしました。日本の場合は従来の政権と全く違った形の政権交代であり、国民の維新を求めて日本の再生を求めての願いであり、今後どのようなかたちで国内、国外の難局を乗り越えていくのか国民は固唾をのんで見守っていると思います。ワイズ運動もここ2、3年の難局をどう展開するか難しい課題があると思います。しかし大阪クラブも脇本、牟メンの方々の努力、ご尽力で少しずつ明るい方向に向かっていると思います。皆さんのご協力ですべて20名台の会員

数に増やし全国の模範クラブに育っていくことを願っています。

### **豊島正利**

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしく願いいたします。

内外ともに、政治も経済も激しい変化の流れの中にいます。そのことを体感しながら、時代に翻弄されているわが身を見つめています。

私の新年への期待は、これまでと同じように、健康の維持を第一に次のような年頭自警を肝に銘じて「又迎える千年の春」を楽しみ、静かな生活を心がけたいと願っております。

- 一．年頭まず自ら意気を新たにすべし
- 一．年頭古き悔恨を棄つべし
- 一．年頭決然滞事を一掃すべし
- 一．年頭新たに一善事を発願すべし
- 一．年頭新たに一佳書を読み始むべし

### **北村知三**

みなさま明けましておめでとうございます。

私は外国からの輸入業務という仕事から、中国の業者などと毎日のようにメールや電話で話をしています。彼の地との領土問題などのあつれきが頭の隅にありながら、そんなことはどこ吹く風と、自然にわだかまりなく話し合います。話が終わると暖かくほっとする時間にもなります。若い担当者からフィアンセと並んで撮った写真を受け取ったりします。草の根でも隣人とともだちという関係を保つことが大切、と思っています。これもワイズで学んだ「ともに歩むこころいき」と感じています。

自らの経た年数を感じつつ、どこの人とでも出会って心にひびくものを得たいという想いで、新しい年を迎えています。

今年もどうぞよろしく願います。

### **北村信子**

今期2012～2013のワイズメンズクラブ国際協会西日本区の本ネット事業は、「こころのケアを考える講習会」でした。例年の本ネット事業は何か物品を送ることで済ませていました。それも大切ですが、今年は特に東日本大震災の被災者に寄り添う為に、講習会が実施されました。講師の宗方比佐子先生が書かれた小冊子を使って心理学的に詳しく深く学ぶことが出来ました。学んだことは被災者に対するだけではなく、私たちが普段人々とお付き合いして行く上でもとても大切なことに思われました。良い機会を得たことに感謝しています。年々本ネットの人数も少なくなり働き方も違ってきているようです。この状態に対応していけるような本ネット会であってほしいと思います。そういう意味でも良い機会であったと思っています。

新年に期待しています。

### **田尻忠邦**

今年は、HH国内キャンプを実施する年です。HHキャンプリーダーのみなさんには、一昨年の経験を踏まえて、より良いプログラムにしてもらいたいですし、後進の育成、指導にも取り組んでもらいたいと願っています。

大阪クラブとしても物心両面のご支援をいただけるものと確信していますし、前回を上回る参加者の獲得のための広報活動と、それに並行して普通校に通う聴覚に障害を持つ生徒の掘り起こしに何らかの結果を出したいと思っています。

また、IBC・YEEPに名を連ねる一人として、一昨年同様、パサディナクラブから受け入れをする留学生には、HH国内キャンプに参加してもらえよう最大限の努力をするつもりです。

## 脇本 博

明けましておめでとうございます。

本年もどうぞ宜しく御願ひ申し上げます。

大阪クラブの諸先輩が努力して立ち上げられたHH支援事業は過去に先細りの心配がありましたが、クラブ80周年のHHキャンプ支援以来、OB & OG達の努力や、関係者のご支援もあり、事業としての勢いを盛り返して来ました。西村さんを会長に戴くHHキャンプリーダー会の設立も、大慶に存じます。お役にたてることができましたら、気持ちを新たに活動に参加したいと思います。何事も事業の発展はやはり人材です。村井さん、能瀬さんの入会もあり、益々有能なメンバーの増えることを願って止みません。

## 脇本 真知子

新年おめでとうございます。

本年もどうぞ宜しく御願ひ申し上げます。

## 牟 大盛

早いもので、1999年に48歳でクラブ入会した小生が、昨年61歳を迎えました。最初は、右往左往していましたが、北村知三中西部部長の時に書記をさせていただきました。それを契機に、私の内面で「同じ奉仕なら自分自身も楽しむ事の大切さ」に気がきました。そうすることにより、周囲のクラブ会員や他クラブの会員、そしてYMCAスタッフとも良いコミュニケーションを維持できるからです。聖書には「奉仕は、右の手が知らないように左手でするものである。」とあります。義務感でなく、心からそうありたいとする奉仕の姿を無意識に追求するとき、自己も変えられ、また成長すると思います。

また、ワイズクラブはYMCA支援をモットーとするべく設立の意義と目的があります。大阪クラブは、時代の変遷に合わせながらもぶれることなく、HH(聴覚障がい)支援事業を進めてきました。昨年は、OBOGが主体的に「HHリーダー会」を結成されるという、本当に望ましい方向に具体化して大変うれしく思います。今年はHH国内キャンプを六甲YMCAで予定しています。京都プリンスクラブがCS(地域奉仕)事業として、聴覚障がい小学生支援事業(マイマイ)のOBOG(中高生・大学生)などの参加が加わり今後の同事業の広がりや勿論、公益法人となった大阪YMCAが推進します、障害者支援事業の一環としての位置づけが可能になったと考えます。今後の広がりを期待する次第です。

また、昨年は、ご病気などにより退会者があった反面、お二人の入会者がございました。2013年度は、大人のクラブとしてのより一層の成長を期待いたします。

## 【YMCAニュース】

### 第237回 大阪YMCA早天祈祷会

YMCAを愛する人々によって共に祈る時(第3金曜日)が持たれています。YMCAの様々な場所で活動されている方々にお話をいただき、人生の歩みを分かちあう恵みの時としています。

日時： 1月18日(金) 7:30~8:30

証し： 鈴木えみさん(大阪YMCA学院日本語学科スタッフ)

場所： 大阪YMCA会館 10階 チャペル

問合せ： 大阪YMCA 本部事務局 総務 TEL 06(6441)0894 E-mail info@osakaymca.or.jp

### 故 只野準一さんを偲ぶ会

日時： 1月20日(日) 15:00~17:00

場所： 大阪YMCA会館 2Fホール

内容： 思い出と懇談

参加費： 無料

## 大阪YMCAクリスマス献金

日時：2012年11月3日～2013年2月末

内容：共に生きる社会の実現を願い、献金を用いて様々な活動を行っています。皆様のご協力をお願いいたします。

### 【会費納入のお願い】

会計 尾和 信孝

1月から後期に入りますので、会費の納入を宜しくお願い申し上げます。

1) 正会員 会費後期分 35,000円

(なお、広義会員は、会費1年分25,000円です。)

### 会費振込み口座

三菱東京UFJ銀行 谷町支店  
普通口座 1036689  
口座名義 大阪ワイズメンズクラブ会計 尾和 信孝

### 【今後の行事予定】

今後の行事は、次のとおりです。積極的な参加をお願いします。

1. 大阪クラブ新年会・・・2013年1月15日(火) 18:30～21:00 於：徐園
  2. 中西部合同新年会・・・2013年1月19日(土) 11:30～14:30 於：KKR ホテル大阪
  3. 東北大震災復興プロジェクト・・・2013年2月23日(土) 於：いきいきエイジングセンター
- 参加希望者は、牟 大盛書記宛(090-8195-0914 fax 06-7397-3337)ご連絡ください。

### 【CSより】

各自が直接献金・献品を下記住所にお送りください。

例年通り、男性用の衣類、お米、石鹸などです。差出人として、大阪ワイズメンズクラブ・氏名というように、クラブ名を書き添えてください。さらに、お送りいただいた方は、かならず牟書記あてにご報告ください。

「釜ヶ崎いこいの家」 〒557-0004 大阪市西成区萩之茶屋2-5-23 : (06) 6631-2169

### 【編集後記】

皆様、明けましておめでとうございます。昨年中のプリテン編集に多大なご協力をいただき、感謝申し上げます。本年も、より一層内容の濃いプリテンにしたいと決意を新たにしています。皆様方が積極的にプリテンに執筆していただくことが、充実した紙面づくりに欠かせませんので、よろしく申し上げます。本年も皆様方に幸あれとお祈りします。(編集委員：松原伸幸)